

ステータス確認／設定ツール CWA/B Series Remote Control Panel ユーザーガイド (Ver. 3.01)

低遅延／スケーラー搭載
壁面埋込型コンバータ CWA Series



CWA-DVI-SDI



CWA-RGB-SDI



CWA-NTSC-SDI

省スペース型コンバータ CWB Series



CWB-DVI-SDI



CWB-RGB-SDI

目次

1. インストール	3
1.1. 対応 OS.....	3
1.2. デバイスのインストール.....	3
1.3. ステータス確認／設定ツールのインストール.....	3
2. ステータス確認／設定ツール.....	4
2.1. アプリケーション概要.....	4
2.2. ステータス表示(全機種共通部分)	5
2.3. 出力設定操作(全機種共通部分)	6
2.4. アプリケーション終了操作(全機種共通部分)	7
2.5. ID 機能設定(全機種共通部分).....	8
2.6. 画質等の調整操作(機種依存部分).....	10
2.6.1. CWA/B-RGB-SDI 独自の調整項目	10
2.6.2. CWA/B-NTSC-SDI 独自の調整項目	11
2.6.3. CWA/B-DVI-SDI 独自の調整項目	12
2.7. エラー及び警告表示について	13
2.7.1. デバイスとの通信エラーが起こった場合	13
2.7.2. 入力信号フォーマットが変更された場合 (CWA/B-RGB-SDI のみ).....	13

1. インストール

ツールを利用するにあたっての準備について説明します。

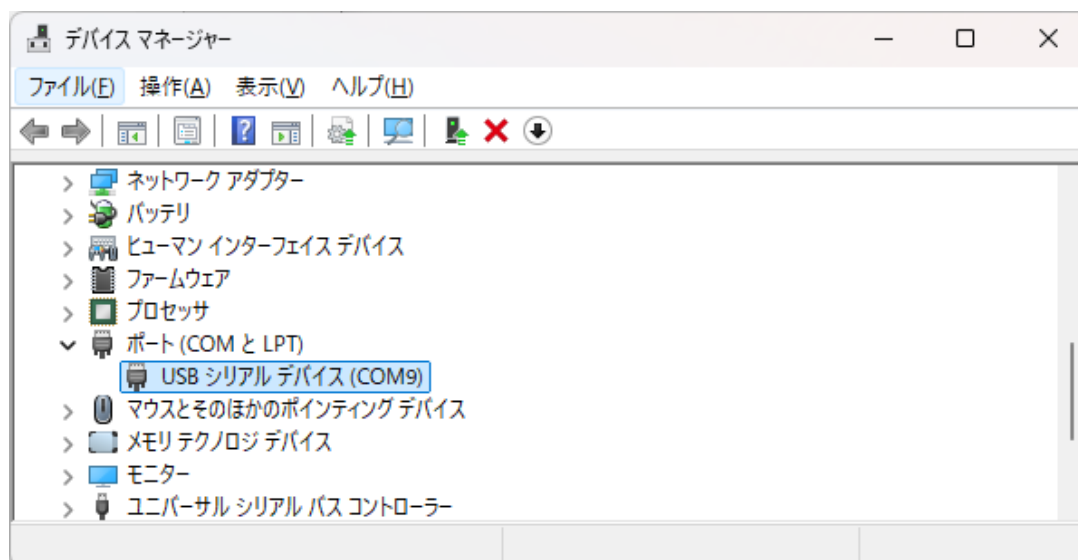
1.1. 対応 OS

Windows 11 64bit

1.2. デバイスのインストール

本体(CWA/B Series コンバータ)を USB ケーブルにて Windows PC に接続すると、Windows 11 では標準でデバイスが認識されます。

デバイスマネージャーには以下のように認識されます。



※COM ポート番号は環境によって変わります。

1.3. ステータス確認／設定ツールのインストール

アプリケーションの利用に当たって、特別なインストール作業は不要です。
添付の RemoteControl.exe を任意のフォルダにコピーして使用してください。

※アプリケーションの実行には Visual C++ v14 のランタイム(32bit 版)が必要です。

https://aka.ms/vc14/vc_redist.x86.exe

ランタイムがインストールされていない環境ではまずそのインストールを行ってください。

2. ステータス確認／設定ツール

2.1. アプリケーション概要

CWA/B Series Remote Control Panel Ver. 3.0.1.2

CWA-RGB-SDI (COM10)

デバイスステータス

入力フォーマット

Width: 1280

Height: 1024 progressive

Framerate: 60

FPGA温度 38.5 °C

マイコン温度 37.9 °C

電源電圧 11.8 V

☐ ステータス自動更新

出力位置調整

水平 0

垂直 0

Phase調整 16

同期信号設定

☒ Auto

☐ RGB(3線)

☐ RGBS(4線)

☐ RGBHV(5線)

色調整 (Gain)

R 0

G 0

B 0

色調整 (Offset)

☒ Auto

R 0

G 0

B 0

出力フォーマット設定

☐ 1920x1080 59.94i ☒ 1920x1080 59.94p

3G-SDI Level設定 (1080pの場合に有効)

☒ Level-A ☐ Level-B

スケーラー設定

※入出力フォーマットが同じ場合に有効

☒ 常にスケーリング

☐ 同期可能な場合はスケーリングを行わない

※入出力フォーマットが違う場合は常にスケーリング

FPGA Ver.: 0x0AA

Firmware Ver.: 3.00.010/3.03b

基板Rev.: 0

ID機能設定

☒ 有効 DID: 0x5F SN: 12345678 ID: CWARGB_12345678 Name: CWARGB_12345678

※ID機能設定は保存後に更新されます

carina

CWA/B Series コンバータとUSB ケーブルを通じてシリアル通信し、デバイスのステータスを取得・表示し、設定の変更や保存ができるツールです。

複数種類及び同種複数個のデバイスの接続が可能です。

ただし、アプリケーション起動時には、各デバイスがUSB接続され、システムに認識されている必要があります(デバイスマネージャーに表示されている状態)。

各デバイスの設定は上図の例のように、それぞれのタブが表示されますので、当該ページで設定を行います。

2.2. ステータス表示(全機種共通部分)



- ① 入力ソースのフォーマットを表示します。
- ② 本体 FPGA の温度を表示します。
本体マイコンの温度を表示します。
本体電源電圧を表示します。
- ③ ステータス更新ボタンでデバイスステータスを現在値に更新します。
自動更新にチェックを入れておくと、定期的にデバイスと通信しステータスを更新します。
- ④ 本体マイコンファームウェアのバージョンを表示します。
上図では 3.00.010 がメインマイコン 3.03b がブートマイコンのバージョンを示します

本体 FPGA のバージョンを表示します。
基板リビジョンを表示します。

2.3. 出力設定操作(全機種共通部分)

- ⑤ 出力フォーマットの設定を行います。
- ⑥ 3G-SDI 出力の Level 設定を行います。
1080 59.94i の場合はこの設定項目は無効になります。
- ⑦ スケーラー設定を行います。(CWA/B-NTSC-SDI にはこの設定項目はありません)
常にスケーリング:
常にスケーラーを ON にします。
内部同期で動作します。本体 LED は青になります。

同期可能な場合はスケーリングを行わない:

同期可能な信号の場合は、スケーラーを通らず、入力同期で動作します。
本体 LED は緑になります。より遅延が少ないモードになります。
※入力同期できない信号の場合は、自動的にスケーラーが ON になります。
この場合本体 LED は青になります。

※入出力フォーマットが同じというのは、入力信号が 1920x1080 59.94Hz の場合を指します。インターレース/プログレッシブは問いません。

- ⑧ 出荷時設定ボタン:
出荷時設定にします。以下の設定値になります。
- ・1920x1080 59.94p
 - ・Level-A
 - ・同期可能な場合はスケーリングを行わない

2.4. アプリケーション終了操作(全機種共通部分)

CWA/B Series Remote Control Panel Ver. 3.0.1.2

CWA-RGB-SDI (COM10)

デバイスステータス

入力フォーマット

Width: 1280

Height: 1024 progressive

Framerate: 60

FPGA温度 38.5 °C

マイコン温度 37.9 °C

電源電圧 11.8 V

☐ ステータス自動更新

出力位置調整

水平 0

垂直 0

Phase調整 16

同期信号設定

☒ Auto

☐ RGB<3線>

☐ RGBS<4線>

☐ RGBHV<5線>

色調整 (Gain)

R 0

G 0

B 0

色調整 (Offset)

☒ Auto

R 0

G 0

B 0

出力フォーマット設定

☐ 1920x1080 59.94i ☒ 1920x1080 59.94p

3G-SDI Level設定 (1080pの場合に有効)

☒ Level-A ☐ Level-B

スケーラー設定

※入出力フォーマットが同じ場合に有効

☒ 常にスケーリング

☐ 同期可能な場合はスケーリングを行わない

※入出力フォーマットが違う場合は常にスケーリング

FPGA Ver.: 0x0AA Firmware Ver.: 3.00.010/3.03b 基板Rev.: 0

ID機能設定

☒ 有効 DID: 0x5F SN: 12345678 ID: CWARGB_12345678 Name: CWARGB_12345678

※ID機能設定は保存後に更新されます

carina

これら2つのボタンは、タブで表示されている全てのデバイスに適用され、アプリケーションを終了します。

⑨ キャンセルボタン:

変更した設定／調整項目をキャンセルし、アプリケーション起動時の状態に戻します。
本体 Flash に記憶されている内容も書き換わりません。

⑩ 設定を保存して終了ボタン:

現設定／調整項目を本体 Flash に書き込みます。
(デバイス本体に記憶されます)

2.5. ID 機能設定(全機種共通部分)

ID 機能を使用すると、SDI 信号に ID 情報を挿入できます。弊社製スイッチャー CXS-1616-12G、CXS-2424-12G と組み合わせることで、機器識別、自動ルーティング、名称表示などに利用できます。

⑪ ID 機能設定:

ID 機能の有効／無効、および ANC データへ挿入する識別情報を設定します。

この設定は他の設定項目と異なり、「設定を保存して終了」を実行した後に反映されます。

有効:

ID 機能を使用する場合にチェックを入れます。

チェックを外すと ID 機能は無効となり、ID 情報は挿入されません。

DID:

ID 情報を挿入するアンシラリーデータの DID を、0x50～0x5F の範囲から指定します。

SDID は 0xFC 固定です。

通常は変更する必要ありませんが、ID 機能以外の用途で同じ DID/SDID がシステム内ですでに使われている場合は、競合を防ぐために変更してください。

SN:

製品のシリアル番号(8桁)を入力してください。

ID と Name が空欄の場合、SN を入力すると機種名と SN から ID と Name が自動入力されます。自動入力後も、ID と Name は手動で編集できます。

ID:

装置識別用の ID を入力します。使用できる文字は A-Z、0-9、アンダースコア(_)で、最大 16 文字です。

小文字を入力した場合、自動的に大文字へ変換されます。

ID はシステム内で重複しない値を設定してください。

Name:

表示名を入力します。UTF-8 換算で 80 バイト以内で入力できます。

日本語では、おおよそ 26 文字まで入力できます。

※ID 機能は下記バージョンの機器で利用できます。バージョンが異なる場合はアップデートが必要です。詳細はお問い合わせください。

CWA / CWB シリーズ:

メインマイコンファームウェア: Ver. 3.0 以降

FPGA: Ver. 0xAA 以降

CXS-1616-12G / CXS-2424-12G:

ファームウェア: Ver. 3.0 以降

2.6. 画質等の調整操作(機種依存部分)

2.6.1. CWA/B-RGB-SDI 独自の調整項目

CWA/B-RGB-SDIにおいて、以下の項目の調整が可能です。
調整値は入力信号フォーマット毎にデバイスに記憶します。

- ① **出力位置調整:**
映像の水平、垂直出力位置を調整します。
入力信号フォーマットに依存する調整限界値を超えた場合は、数値を変更しても変化の無い領域があります。
- ② **Phase 調整:**
A/D 変換時の Phase 値を調整します。
- ③ **同期信号設定:**
入力映像信号の同期信号設定を行います。
※現バージョンではこの設定は Auto(自動)に固定されており、変更できません。
- ④ **色調整 (Gain):**
出力映像の Gain 値を調整します。
- ⑤ **色調整 (Offset):**
出力映像の Offset 値を調整します。
- ⑥ **調整値出荷時設定:**
上記調整項目を出荷時設定にします。

2.6.2. CWA/B-NTSC-SDI 独自の調整項目

CWA/B-NTSC-SDIにおいて、以下の項目の調整が可能です。

CWA/B Series Remote Control Panel Ver. 3.0.1.2

CWA-NTSC-SDI (COM11)

デバイスステータス

入力フォーマット

Width: 720
Height: 480
Framerate: 59.94

interlace

FPGA温度: 38.8 °C
マイコン温度: 35.9 °C
電源電圧: 11.9 V

☐ ステータス自動更新

色調整

⑦ 明るさ: 0
コントラスト: 0
色相: 0
彩度: 0

⑧ 調整値出荷時設定

出力フォーマット設定

☐ 1920x1080 59.94i ☒ 1920x1080 59.94p

3G-SDI Level設定 (1080pの場合に有効)

☒ Level-A ☐ Level-B

FPGA Ver.: 0x0AA
Firmware Ver.: 3.00.010/3.03b 基板Rev.: 0

ID機能設定

☒ 有効 DID: 0x5F SN: 12345678 ID: C WANTSC_12345678 Name: C WANTSC_12345678

※ID機能設定は保存後に更新されます

carina

⑦ 色調整:
明るさ、コントラスト、色相、彩度を調整します。

⑧ 調整値出荷時設定:
上記調整項目を出荷時設定にします。

2.6.3. CWA/B-DVI-SDI 独自の調整項目

CWA/B-DVI-SDI において、以下の項目の調整が可能です。

CWA/B Series Remote Control Panel Ver. 3.0.1.2

CWA-DVI-SDI (COM9)

デバイスステータス

入力フォーマット

Width: 1920

Height: 1080

Framerate: 59.94

progressive

FPGA温度: 40.8 °C

マイコン温度: 37.0 °C

電源電圧: 11.9 V

出力フォーマット設定

1920x1080 59.94i 1920x1080 59.94p

3G-SDI Level設定 (1080pの場合に有効)

Level-A Level-B

スケーラー設定

※入出力フォーマットが同じ場合に有効

常にスケーリング

同期可能な場合はスケーリングを行わない

※入出力フォーマットが違う場合は常にスケーリング

ステータス自動更新

ステータス更新

+5V Cable Detectをチェックしない ⑨

ID機能設定

有効 DID: 0x5F SN: 12345678 ID: CWADVI_12345678 Name: CWADVI_12345678

※ID機能設定は保存後に更新されます

carina

キャンセル 設定を保存して終了

⑨ +5V Cable Detect をチェックしない:

通常はこのボタンにチェックをつける必要はありません。

+5V Cable Detect 信号が無いような特別な入力信号の場合、このボタンにチェックを付けることで、入力信号が認識できるようになることがあります。

2.7. エラー及び警告表示について

2.7.1. デバイスとの通信エラーが起こった場合

各デバイス(コンバータ)とアプリケーションは USB ケーブルを通じて通信を行います。

アプリケーション起動後に、USB ケーブルを抜くなどして通信が失敗する場合は、エラーダイアログを出して、該当デバイスのタブを強制クローズします。

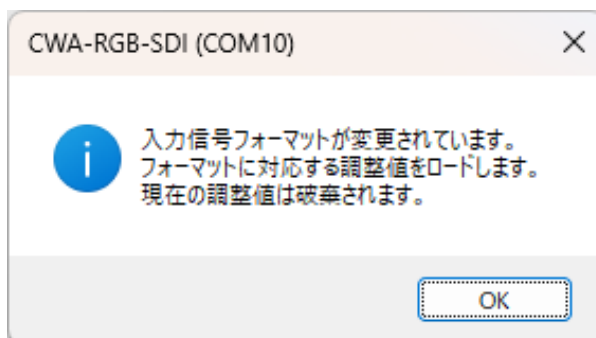


※一度 USB ケーブルを抜いてしまった場合は、再度接続しても通信できなくなります。
その場合は再度アプリケーションを起動しなおす必要があります。

2.7.2. 入力信号フォーマットが変更された場合 (CWA/B-RGB-SDI のみ)

入力信号フォーマット毎に設定値を覚える仕様の為、入力信号フォーマットが変わった場合は、デバイスは自動的にそのフォーマットで保存されているパラメータをロードします。

その為、その時にアプリケーションで設定されているパラメータ値は破棄されます。
各設定操作、ステータス更新をした際にその旨の警告ダイアログが表示されます。



- 予告なく仕様または外装の一部を変更することがあります。
- カーリーナシステムおよび当社製品の名称は、商標または登録商標です。

カーリーナシステム株式会社

〒650-0034
神戸市中央区京町 69
三宮第一生命ビルディング 7F
<https://www.carinasystem.co.jp>
発行日: 2026 年 7 月 10 日

©2026 Carina System Co., Ltd.
Doc# MWA6053102-05